

生産活動



日々の生産活動の紹介

初心者の方から重度の障害をお持ちの方も、それぞれのステージに合った取組を行い、素敵な作品や販売できる製品作りを頑張っています。

活動メンバーも増え、新しい作品もたくさん出来上がっています。

今回は毎日の作業と、その作成の流れについて少し紹介したいと思います。

ここで出来上がった陶器は、地元の道の駅やお祭り、福祉のイベントなどで販売しています。

常明園の方でも展示販売しているので、是非ご覧ください。



針金作業場

ここでは急須の持ち手になるつるの土台となる部分を作られているところです。流れ作業で効率アップ！

針金にパイプを通す→両端を曲げる→曲げた部分をペンチで締める→100本ずつ束ねる。4人で1チームで作業を頑張られています。



陶器づくりの作業を紹介

ここも流れ作業を取り入れています。まずは土台となる板作り（粘土をのぼして、平らにする事）→板を型に置き丁寧に叩きお皿やお碗の形を作っていきます。

単純な作業のように思えますが、叩くほどに強く滑らかな仕上がりになり、厚みを考えながら均等に力を入れなければなりません。実際体験してみると、とても難しかったこと覚えています。



こちらはベテランのお二人！！
板作りから、形成まで一人で作業されています。色んな型のお皿を作られています。



出来上がったお皿やお碗は乾燥させます。その後、水拭きをして更に滑らかに仕上げていきます。力を入れすぎると割れてしますので、とても繊細な作業です。



外出支援

今年も数人ずつに分かれ、大村にあるイオンへ買い物、食事に行ってきました。それぞれ楽しく買い出し、好きなものを食べ満足されているようでした。



花見



春といえばお花見ということ、常明園の利用者の方々も行ってきました。気候も良く、過ごしやすく、皆さんのんびりとしていました。



Jフェスタ

今年も夏の恒例イベントが、開催されました。当日は雨空となりましたが、ボランティアで手伝って下さった親和銀行様、職員のご家族やご友人の皆様、地域の皆様のおかげで、今回も楽しいお祭りを開催できました、ありがとうございました。美味しいご飯や、職員による楽器演奏など利用者の皆様、ご家族の皆様も笑顔で楽しまれました。

